



東地中海地域ニュース

シリア：イスラエルに対するアラブ・ボイコット会合開催 (11月5-8日付現地報道)

11月5-8日、ダマスカスにてイスラエルに対する第79回アラブ・ボイコット連絡事務所所長会合が開催された。

1. 最終声明

公正且つ包括的な中東和平はアラブ諸国の戦略的選択であるが、イスラエルに対するアラブ・ボイコットは、自衛のための正当な手段である。アラブ・ボイコットは公平且つ包括的な中東和平を実現するための力を持ち、イスラエルを国際的に正当な決議に従わせる手段である。

2. ブラック・リスト追加・削除

第79回会合において、イスラエルと取引を行っている6企業がブラック・リストに追加された。その多くはヨーロッパ企業である。他方、4企業がリストから削除された。追加・削除された企業の名前は公表されていない。

3. 参加国

(1) 出席国 (15カ国):

シリア、サウジアラビア、スーダン、アルジェリア、UAE、モロッコ、リビア、クウェイト、ソマリア、コモロ連合、カタール、パレスチナ、チュニジア、イエメン、イラク。

(2) 欠席国 (8カ国):

レバノン、ジブチ、バハレーン、オマーン、エリトリア、モーリタニア。

イスラエルとの和平条約に拘束されるエジプト、ヨルダンも出席しなかった。